

「人間国宝 土屋順紀紋紗」美濃を織る」展講演会開催

関市立篠田桃紅美術空間では、10月14日から11月23日まで、企画展「人間国宝 土屋順紀紋紗―美濃を織る」を開催しました。また、10月22日(土)には、わかきさ・プラザの多目的ホールにて「土屋順紀講演会」を開催し、染織との出会いから、染・織の魅力や紋紗について、映像や写真を交えながら約2時間お話をさせていただきました。会場には、尾関市長をはじめとして、県内外から約300人を超す参加者があり、皆さん熱心に聞き入っていました。また、講演後には参加者から「土屋先生が関市を愛し、風土の中から作品を作り出された過程がよくわかり、感動しました」「市民にとって大きな誇りです。ふるさとが土屋さんを育んだことに感銘しました」などの感想をいただきました。



土屋さんは最後に、「古風の賤しから

次回企画展

「篠田桃紅芸術月間2012星霜 心にきざすもの 墨と線に託して」

● 会 期：12月9日(金)～平成24年3月27日(火)

● 入館料：高校生以上3000円、中学生以下無料

● 休館日：月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く)

● 開館時間：午前9時～午後4時30分

● 関連イベント：▽作品解説会 12月10日(土)、1月14日(土)、2月11日(土・祝)、3月10日(土) いずれも午後1時30分～(約45分)参加無料、事前申込不要

▽墨ワークショップ「2012年カレンダーを作ろう」12月11日(日)午前9時30分～正午 わかきさ・プラザ「学習情報館2階・創作実習室」参加費700円 事前申込必要

● 照会先：篠田桃紅美術空間 (市役所7階) ☎23-7756



ともに自分らしく生きよう

男女共同参画社会

vol. 87

「ワーク・ライフ・バランス」って何？

カタカナで聞き慣れない言葉ですが、そのまま訳すと「仕事と生活の調和」となります。

「国民一人一人が、やりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できる」ことをいいます。

この言葉は、仕事と育児の両立についてよく使われますが、仕事と生活を上手く両立できれば、従業員の能力を引き出すことができ、従業員や企業にとって有益であるという発想が根底にあります。

12月4日に開催される第12回関市男女共同参画市民フォーラムにおいて、勝間和代さんが「実績の上がるワーク・ライフ・バランスと頓挫するワーク・ライフ・バランスの違い!!」と題して、講演されます。

ワーク・ライフ・バランスについて、もっと詳しく知りたい方は、足を運んでみてください。きっといい話が聞けますよ。

さんかくサポーター<M>

<照会先>さんかくサポーター事務局(まちづくり推進課内) ☎23-6831

